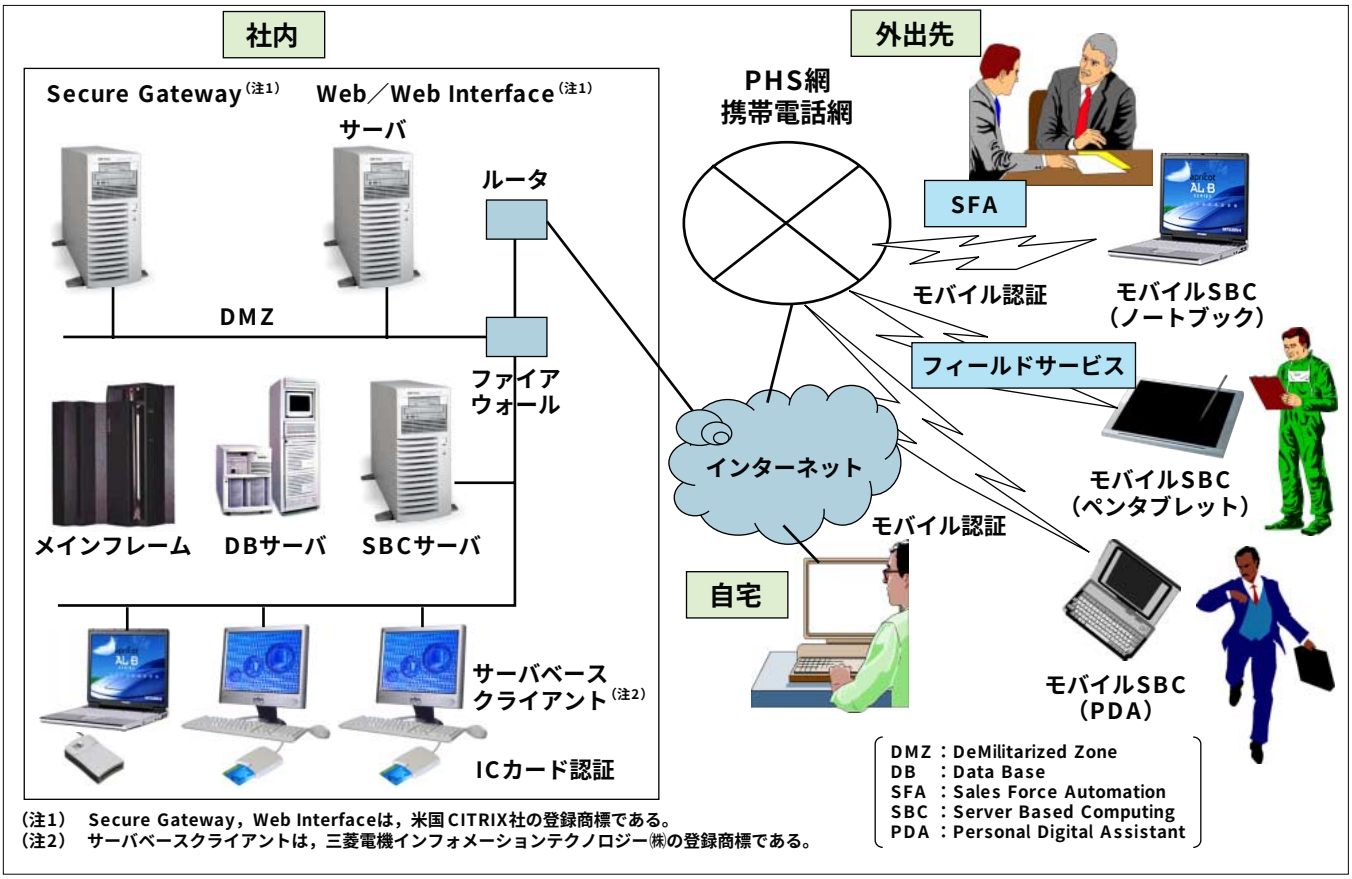
セキュリティ機能を充実させたサーバベースクライアントによるSBCソリューション

木幡康博*
冨安哲郎*
清水茂樹*

要　旨

安全な情報システムでは，機密性・完全性・可用性が求められる。情報システムのセキュリティ技術は，暗号技術や個人認証技術によりネットワーク上での盗聴，データ改ざん，なりすまし，不法侵入，データ破壊等の意図的な脅威から守ってくれる。ただし，セキュリティを保つためには，過失・故障・災害等の偶発的な脅威に対しても対策する必要があり，技術面だけでなく，人的対策としてのユーザー教育，モラルの徹底，制度的な対応として手順書等による運用面での徹底，ハードウェアの故障や地震・火災等の脅威に対して建物や設備に対する対策が必要である。これらを対策するためには，バランスのとれたセキュリティシステムを構築する必要がある。

特に，ユーザー教育やモラルの徹底等の人的対策や運用面での対策に頼るセキュリティに対しては，技術面でのセキュリティ向上が求められている。三菱電機インフォメーションテクノロジー㈱(MDIT)では，ソフトウェア，データをすべてサーバで管理する“サーバベースコンピューティング(SBC)ソリューション”により，運用や人的なセキュリティ上の脆弱(ぜいじゃく)さを技術的な仕組みとして対策し，いつでもどこでも安心してオフィスと同じ環境にアクセスできる，トータルなセキュリティソリューションを提供している。



(注1)　Secure Gateway，Web Interfaceは，米国CITRIX社の登録商標である。
(注2)　サーバベースクライアントは，三菱電機インフォメーションテクノロジー㈱の登録商標である。

SBCトータルソリューション

ユビキタス社会への期待が高まっている中で，社内・外出先・自宅などから，いつでも，どこでも，多様な通信サービス等を利用して，センターのSBCサーバに接続することによりオフィスと同じ環境を安心して使えるためのトータルソリューション(端末ソリューション，認証ソリューション，設計・構築ソリューション)が，“SBCトータルソリューション”である。図中のSecure GatewayとWeb Interfaceは，クライアントからWebブラウザを利用して安全にSBCサーバに接続するためのユーザー認証と暗号化を行うためのサーバである。

*三菱電機インフォメーションテクノロジー㈱